

R3年農事メモ(第3号)

令和3年5月20日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
松任市農業協同組合

白山石川グレードアップ米づくり運動実施中!

今回のポイントは

- チェック 田植え1ヶ月後には中干し開始(過剰生育、遅発分げつ発生防止!)
 - チェック 中干し期間は1ヶ月
- 的確な中干し・溝切りで高品質米を目指しましょう!!**

水稻の生育状況

田植期以降、雨や曇りの日が多く植傷みするほ場も見られましたが、生育は概ね順調に推移しています。今後しばらくは分げつの発生を促すため浅水管理を実施し、水温・地温の上昇を図りましょう。また、好天日には田干しを実施し根の活力向上に努めましょう。

生育が早まっている場合は、田植え1か月後を目安に中干しを開始しましょう。

当面の栽培管理

(1) 中干し... 無効分げつを抑える大切な管理です。遅れないよう開始しましょう!



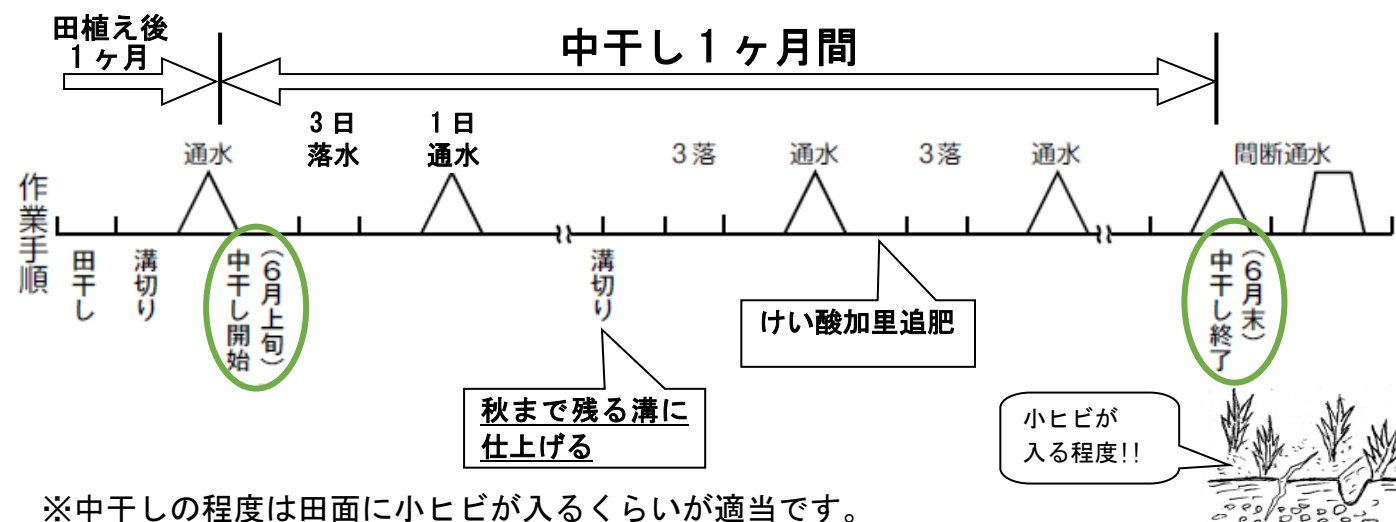
見た目には細いが、中干し開始時期です!

田植え1ヶ月後(5月連休植えの場合、6月1日頃)が開始目安です!
⇒生育が早まっている場合は、生育にあわせて早めに中干しを開始しましょう!*

※コシヒカリは14~15本/株、ゆめみづほは17~18本/株、ひやくまん穀は13~15本/株が開始目安です!

◎方法

1日通水・3日落水を数回繰り返す。(根に酸素と水分を供給することにつながります)



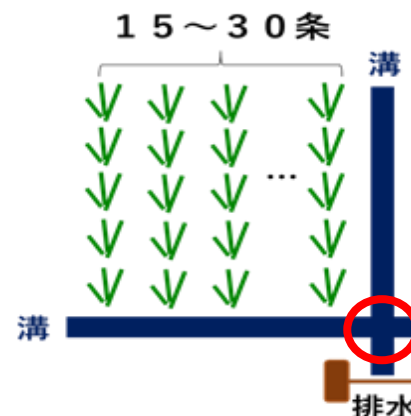
※中干しの程度は田面に小ヒビが入るくらいが適当です。干しすぎて大ヒビを入れると、根を傷めたり圃場の水持ちが悪くなる場合があります。

(2) 溝切り... 中干しや入排水の効果を高めるため、必ず溝切りをしましょう!

溝切りの実施で登熟後半までの水管理が容易になります

目指すは「秋まで残るきれいな溝」! 大麦作付け予定圃場は必ず実施!!

<イメージ>



溝は15~30条の間隔で



溝や排水溝はしっかり連結!

中干し・溝切りの効果(まとめ)

中干し	<ul style="list-style-type: none"> 無効分げつの抑制によって株内環境が向上し、茎が充実するため、倒伏が軽減します。 土中への酸素供給や有害ガスの放出により、根が広く深く張ります。 ほ場の地耐力が高まることで、収穫の機械作業が容易になり、適期収穫につながります。
溝切り	<ul style="list-style-type: none"> ほ場全体に水が効率よく行き渡るので、均一な水管理ができます。 収穫直前まで通水できるので、乳白粒や胴割粒を抑制します。 登熟期のフェーンや強風時等、緊急時においても迅速に通水できます。

📌 ここにも注意を 《分げつ盛期(6月上旬)の生育に応じた対応》

- ① 生育が早い、旺盛な場合 → 通常通り溝切りときっちりとした中干しを
- 注意 ② 生育が遅い、虚弱な場合 → 浅水管理の後、軽めの中干しからスタート

◇5つの一ヶ月対策展示圃場で水管理をチェック!!
下記の圃場で、水管理に関する5つの一ヶ月対策を実施中です!
赤色ののぼりが目印! ぜひ参考にしてみてください。→→→

JA支店	集落名	詳細
中央	倉光	白山市役所前
北星	相川新	(株)トクトラ石川さんそば
西南	笠間	あゆみ保育園さんそば
松南	剣崎	剣崎南交差点そば



JA松任 溝切り・中干し実演会

6月1日(火) 13:30~14:30 白山市米永町付近(別紙地図)

○ 雑草管理

(1) 本田(「2021 営農のてびき」の31 ページも参照してください)

○ ノビエの取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法	特徴等
ヒエクリーン 1 粒剤	移植後 15 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布	遅効性 抑草期間長い
クリンチャー 1 粒剤	移植後 7 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 30 日前まで) 移植後 25 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	1 kg 1.5kg	2 回以内		
クリンチャーEW	移植後 20 日～ノビエ 6 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	100ml 希釈水量 100ℓ	2 回以内	落水散布	効果が早い 乳剤は 展着剤不要
トドメ MF 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1 kg	3 回以内	湛水散布	
トドメ MF 乳剤	移植後 14 日～ノビエ 7 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	200ml 希釈水量 100ℓ	2 回以内	湛水又は 落水	

○ 広葉雑草が多いとき 《広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
バサグラン粒剤	移植後 15～55 日 (但し、収穫 60 日前まで)	3～4 kg	1 回	落水散布または ごく浅く湛水して 散布
バサグラン液剤	移植後 15～55 日 (但し、収穫 50 日前まで)	500～700ml 希釈水量 70～100 ℓ	2 回以内	
粒状水中MCP	有効分げつ終止期～幼穂形成期前 (但し、収穫 60 日前まで)	3～4.5kg	1 回	湛水散布

○ ノビエや広葉雑草の取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤+広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
イソウ 1 粒剤	移植後 10 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布
レブラス 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	1 kg	1 回	
アトリ 1 粒剤	移植後 20 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	
クリンチャーバス ME 液剤	移植後 15 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1000ml 希釈水量 70～100ℓ	2 回以内	落水散布または ごく浅く湛水して 散布
ワイドパワー粒剤	移植後 20 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	3 kg	1 回以内	

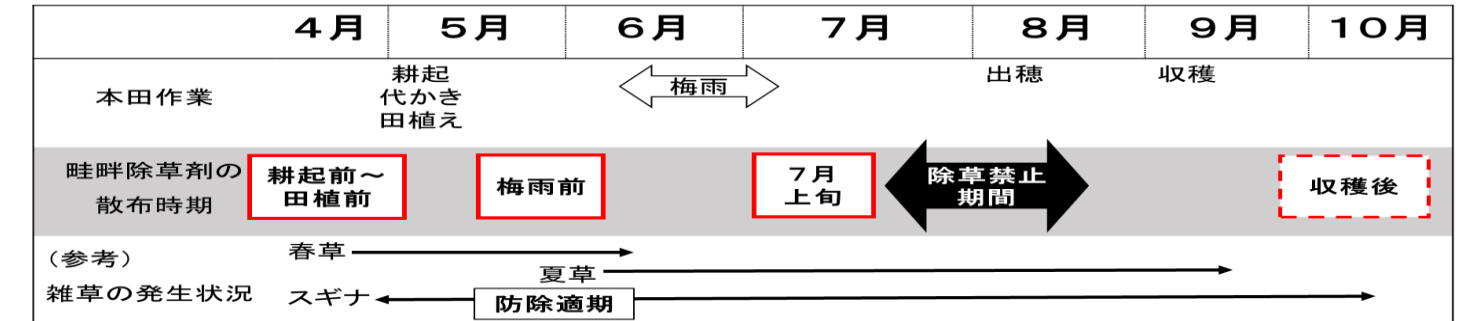
**農薬散布後の止め水期間は 7 日間！
本田粒剤や水田用除草剤の散布後 7 日間は落水やかけ流しをしない！！**

水田内雑草の除草によるカメムシ対策について

近年、ヒエやホタルイ等、水田内雑草がカメムシの発生源、誘因源となって斑点米被害を増加させることがわかってきました。これらの雑草が水田内に多く生えてしまった場合、穂をつける前に中後期除草剤で除草をしてください。

(2) 畦畔(「2021 営農のてびき」の53 ページも参照してください)

○ 水稲畦畔の除草体系の目安



※斑点米カメムシ類の生息密度を下げるため、畦畔等の雑草地の除草を実施しましょう。特に、出穂期前後の除草はカメムシ類の本田侵入を助長する恐れがあるので、7月上旬の仕上げ除草を徹底しましょう。



- 除草剤使用の注意点
- ・ 違った作物が隣接する場合には、両方に登録のある除草剤を使用して下さい。
 - ・ 作物が違えば、同じ除草剤でも使用時期や使用量が異なることがあるので、使用方法等を確認してから散布して下さい。
- ※なお、大豆や大麦については、農薬登録上畦畔と本田の区別はありません。

○ 病虫害防除

(1) 基幹防除…箱施薬剤(いもち剤)を使用しなかった場合は、本田で防除してください。

対象病害	薬剤名	使用量 10a 当たり	使用時期	本剤の 使用回数	注意事項
いもち病	オリゼメート 1 キロ粒剤	1 kg	6 月中旬	2 回以内	湛水状態でまきムラの無いように散布する

※補植苗の本田放置はいもち病の発生源となるので、早急に除去しましょう！

(2) 随時防除…田まわりをこまめに実施し、発生が見られたら速やかに防除しましょう。

※常発地や昨年発生が見られた地域は田まわりを徹底しましょう

対象害虫	薬剤名	使用量 10a 当たり	使用時期	本剤の 使用回数	注意事項
ニカメイチュウ	パダン粒剤 4	3 kg	6 月上旬	6 回以内	湛水深 3～5 cm で散布し、4～5 日間は湛水状態を保つ
フタオビコヤガ (イネアオムシ)	パダン粉剤 DL	4 kg	6～7 月	6 回以内	周辺作物への飛散に注意する

○ けい酸加里の追肥・・・根の活力向上！倒伏軽減！登熟向上！

資材名	施用時期	施用量	備考
けい酸加里プレミア	早生品種 6月15～25日 コシヒカリ 6月20～30日 ひやくまん穀 6月20～30日	40kg/10a	代かき前全層散布も可能 (その場合 60 kg)
BB グッドサポート		4kg/10a (200g×20 個)	投げ込み肥料(動散での散布が困難な場合)
(省力) エスアイ 加里カリ投げくん		500g/10a (10 錠)	湛水状態で散布 全面処理
ファイトアップ			

※「土づくりゾーンサイクルプラン」を実施した圃場で、けい酸アップ・コシー発くんを施用している場合は省略できます。
カリ投げくんは湛水状態(5cm 以上)で投げ入れ、4～5 日間は水を切らさないようにする。



作業のポイントのチェック！！

好天の日は浅水管理をしましたか？ 中干しまでに2～3回の田干しをしましたか？

茎数を確認し中干しを開始しましたか？ 溝切りを実施しましたか？ けい酸加里の準備はできましたか？